

いまこそ実践で
つながろう！！

発達保障をめざす 保育実践・療育実践交流集会

2024年

2月25日（日）

13:00～16:30

zoom ミーティングによるオンライン集会

◆集会のねらい

保育園やこども園などの子どもの施設、専門施設といわれる児童発達支援や放課後等デイサービスなど場の違いをこえて、障害があること明らかな子どもや発達に気になる子どもへの実践を交流しましょう。

子どもと保護者のねがいを理解することは簡単ではありませんが、講演と、報告・討論をつうじて学びあえる時間としたいと思います。

ひとたび政策に目を向ければ、保育実践、療育実践をしぼるような動向も厳しさを増しています。子どもの生活を守り、発達を保障する実践をめざして手を取りあえるよう、ご参加をお待ちしています。

【参加方法】 定員 300 名

- 下のQRコードもしくはURLにアクセス、必要事項を記入してください。
- 折り返し届く受付完了のメールで参加費の送金先をご案内します。
- 参加費 2,000 円（1人あたり）を指定の口座に送金してください。

* 2月21日以降に参加のためのURLと資料を送ります。

申し込み期間

12月1日（金）～2月20日（火）



申込フォームへ

<https://form.run/@2024-0225>



全体会 13:00～14:20

講演 仲間のなかで育つ子どもたち

西川由紀子さん（京都華頂大学）70分を予定

分科会 14:30～16:30（いずれかを選択）

保育園などと、療育の場、保育所巡回のテーマに分かれて、事例や実践の報告を聞き、討論します

分科会 1 保育園などの実践

みなさんの園では、発達上に課題がある子どもの保育はどのようにすすめていますか。加配の保育者がどんな役割を果たすか、それぞれ園で工夫しています。子どもを理解し、活動、生活をつくるために、報告から学び話し合しましょう。

分科会 2 児童発達支援の実践

保護者はどんな気持ちで児童発達支援の扉をたたくのでしょうか。「わが子のこころを何とかしてほしい」という言葉の内側にあるほんとうのねがいを、子どもの理解を共有しながらさぐっていききたいですね。そんな話し合いができればと思います。

分科会 3 保育園などと児童発達支援の共同

保育園などで育つ子どもと実践を支えるための外部からの支援が注目されています。以前から自治体で工夫してきた仕組み、国の制度とさまざまですが、訪問する人と訪問される園が、共同するためにどんな話し合いが必要なのでしょう。今回は訪問する立場の実践から報告いただく予定です。

主催 NPO法人 発達保障研究センター

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル 全障研気付

問い合わせ npocenter@nginet.or.jp

電話 080-4332-2601（平日 9 時～17 時）

ひろげよう

『みんなのねがい』

「仲間がいっぱいひろしまの療育」

みんなのねがいセミナー2023

『みんなのねがい』連載の乳幼児サークルのみなさんの報告から学ぶ企画。白石正久さん、白石恵理子さんの連載「発達のなかの煌めき」ともコラボ。療育・保育関係の方はもちろん、発達保障を大切にしたい実践、運動についてライフステージをこえて学び合いましょう。

■日時：2月4日（日）13:30～16:30（参加費無料）

会場（広島市総合福祉センター） zoom 配信あり

このイベントも注目！ 詳しくは全障研ホームページ

